

災害に備えた訓練を実施 ～防災-TECと事務所独自訓練～

東日本大震災から1年となることを踏まえ、3月13日(火)に中部圏戦略会議の構成機関のほか大学や関係団体など中部圏が一体となった、中部では初めての広域的地震・津波防災訓練(「防災-TEC」)を実施しました。この訓練の参加機関は以下のとおりとなっています。

防災-TECとは、大規模災害に備え、中部圏戦略会議の構成機関のほか、大学や関係団体などが連携体制を確立し、防災力の向上を図ることを目的とする訓練です。今回は、静岡・愛知・三重・岐阜・長野県内で開催され、越美山系砂防事務所は河川環境楽園(岐阜県)で行われた訓練に参加しています。

また、越美山系砂防事務所では事務所独自訓練として、河川環境楽園への派遣職員を後方から支援する広域支援基地を想定した訓練を実施しました。このほか、CCTVによる施設点検、TV会議システム操作訓練、事務所施設の操作確認などもあわせて行っています。

<訓練参加機関>

- ・中日本高速道路(株) 岐阜保全・サービスセンター、各務原市、各務原市消防本部、各務原警察署、陸上自衛隊第10師団
- ・国土交通省中部地方整備局、木曾川上流河川事務所、岐阜国道事務所、越美山系砂防事務所

<越美山系砂防事務所からの参加>

- ・河川環境楽園での訓練では総勢参加者72名のうち、佐藤事務所長をはじめ計4名が参加。

河川環境楽園で



訓練開始前に震災犠牲者に黙祷を捧げました

訓練参加車両が河川環境楽園駐車場に集結しました



対策本部車内で災害対策検討が行われた



越美現地対策班が富士宮市に向けて出動しました

防災-TEC “中部圏戦略会議 地震・津波防災訓練” Bousai Drills for Tsunami and Earthquake in Chubu

↑
広域支援



支部室の訓練状況



CCTVによる施設点検
及びTV会議システム操作訓練



事務所施設の操作確認

越美山系砂防事務所

年度末を迎える工事 =予想外の雪との戦い=

いよいよ3月中旬を迎え、工事も最後の追い込み段階でしたが、12日はまさかの大雪。管内では、数十cmの積雪を記録したところもありました。このような状況にも負けない各現場からのメッセージを次のページでお伝えします。

八草(はっそう)川の積雪状況→



クマタカ通信

From IbigawaSABO

vol.20:平成24年3月13日発行

平成24年3月1日現在、揖斐川砂防出張所が監督している契約済工事は、全部で9工事。当出張所工事に携わる現場技術者には、それぞれの「熱い思い」がありますので、今回は現場技術者の「熱い思い」を少しご紹介します。

<p>工事名:平成22年度 越美山系エノマ谷第1砂防堰堤工事 請負業者:(株)所組</p>	<p>工事名:平成23年度 単価契約 揖斐川出張所管内緊急作業 請負業者:揖斐昭和建設(株)</p>	<p>工事名:平成23年度 越美山系洞谷第1砂防堰堤工事 請負業者:株山辰組</p>	<p>工事名:平成23年度 越美山系大蔵谷第1砂防堰堤道路工事 請負業者:西濃建設(株)</p>	<p>工事名:平成23年度 越美山系 高地谷第1砂防堰堤資材運搬路工事 請負業者:西濃建設(株)</p>
<p>工期:平成23年3月16日～平成24年3月9日</p>	<p>工期:平成23年4月14日～平成24年3月29日</p>	<p>工期:平成23年7月9日～平成24年3月15日</p>	<p>工期:平成23年8月11日～平成24年3月30日</p>	<p>工期:平成23年8月26日～平成24年5月28日</p>
<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>
<p>エノマ谷第1堰堤工事は、4期目で完成となります。現場は民家に隣接しているため住民の皆様へ御迷惑のかからないように、安全でより良いものを施工するように頑張りました。</p>	<p>私たちの作業は、作業指示を受けてから迅速かつ安全に作業を行うため監督職員及び地元関係者との打ち合わせを密に行っています。</p>	<p>当工事では、砂防堰堤のコンクリート表面の仕りに力を入れて施工しています。コンクリート表面の気泡(空気)を低減するために、スベージングと言う自作の器具を使い、コンクリート打設時に空気を外に引き出します。</p>	<p>急峻な地形での作業を行っておりますが、無事故・無災害で工事が完了できるように工事関係者全員で、頑張っています。</p>	<p>雪も融け、いよいよ工事も終盤に差迫っていますが、また3月12日に雪が降ってしまいました。工事を完了するため、職員、協力業者共に安全に心がけて、無事故無災害で終われるようにがんばっています。</p>
	 <p>H24.8～9の越波(おっぱ)谷災害の完了写真</p>			
<p>工事名:平成23年度 越美山系瀬戸谷第1砂防堰堤道路工事 請負業者:株山辰組</p>	<p>工事名:平成23年度 越美山系敷原谷第1砂防堰堤工事 請負業者:田中建設工業(株)</p>	<p>工事名:平成23年度 越美山系 揖斐川流木対策工事 請負業者:株所組</p>	<p>工事名:平成23年度 越美山系宇津志谷第1砂防堰堤工事 請負業者:杉山建設(株)</p>	<p>業務名:平成23年度 越美山系砂防工事監督支援業務 請負業者:イツセイコンサルタント(株)</p>
<p>工期:平成23年9月10日～平成24年3月28日</p>	<p>工期:平成23年8月11日～平成24年3月30日</p>	<p>工期:平成23年9月29日～平成24年3月29日</p>	<p>工期:平成24年2月28日～平成24年10月31日</p>	<p>工期:平成23年4月1日～平成25年3月29日</p>
<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の工事は、ここに力を入れて工事をしています！★</p>	<p>★私の業務は、ここに力を入れて業務をしています！★</p>
<p>当工事は、盛土工の品質向上に力を入れて工事をしています。雨が降り始めたら、ただちに盛土作業を行っている場所や、使用予定の土をブルーシートで全面覆い、雨水の混入による土質の悪化防止を図っています。</p>	<p>今回の堰堤は、近年増えつつある砂防ソイルセメントを使用した構造で、越美砂防管内では第1号であることから、管内及び他地域の関係者の現場見学や、地元住民にはチラシや看板によりINSEM工法の説明を行っています。</p>	<p>冬季はコンクリート打設の工程になり、旧コンクリート・型枠等への氷雪の付着を防ぐため、打設前日より型枠全体をシートで養生し、新旧コンクリートを一体化させて品質の良い構造物をつくります。</p>	<p>今回の工事で、砂防堰堤の完成になります。土砂災害に伴う危険も解消され、宇津志住民の方も安心して生活ができるのではないかと思います。また、浄水場の工事もありますので、地元の方に喜んでもらえるように良質なものを作っていききたいと思います。</p>	<p>業務による安全管理に対する一層万全な知識と意識の向上が必要と考え「安全サポートマニュアル等」を活用した安全点検を実施した。これにより当該事務所管内全体の事故防止に繋がっていきたく考えています。</p>
				

凡例:

H24.3未完了予定工事

H24.3以降継続予定工事、業務

H24.3.1現在新規契約工事

※写真は、3月12日現在

さらに・・・、平成24年度下半期に試行的に作成している現場通信。2月末に発行された現場通信を次のページでご紹介します。

平成23年度 越美山系揖斐川流木対策工事

大洪水時の流木や巨礫を受け止めて災害を防止します

平成23年度 越美山系揖斐川流木対策工事

平成23年9月23日～平成24年3月29日

事業の目的

従来の砂防えん堤

流木が押ゆるして、えん堤を越えてしまい下流域で災害が発生する可能性が大!



流木対策後の砂防えん堤

流木や土石流の襲撃を受け止めて鋼製スリットで災害を防止!



国土交通省 中部地方整備局
越美山系砂防事務所

株式会社 所組

現場代理人 奈良村 徳明
監理技術者 増元 隆

完成予想図

工法説明図



作業項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
鋼製スリットの取付																					
コンクリート打設																					

工事を担当しております
株式会社 所組の
現場代理人 奈良村 徳明
監理技術者 増元 隆 です

工事期間中は、工事車両の通行などによりみなさまにご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご理解 ご協力をお願い致します。



工事場所

西前の谷 第2砂防堰堤

工事場所は
徳山ダムの
約5km手前です



東前の谷 第1砂防堰堤

工事の内容

- ①既設堰堤をワイヤーソー切断、取壊し
- ②鋼製スリットを設置
- ③コンクリートを打設します。

本工事前



2月末(工事の内容②施工前)



ワイヤーソー工法について

ダイヤモンドワイヤーをコンクリート(本工事)に巻付け、切断機で切断する工法です。平坦に切断できることが特徴です。



ワイヤーを巻付けて、コンクリートを切断します。



10~20ℓ/分の切削汚水が発生するため、河川へ流出しないように、養生をします。*



切断状況。作業場周辺は危険なため立入禁止です。



切断面は、平坦な仕上がりです。

* 中和処理施設で河川pH値と同等に処理しております。